

自然農の魅力を全国民に 日本豊受自然農

食の問題から来る病気が多い

由井寅子代表、講演で指摘

連日、大勢で賑わう

アグリビジネス 創出フェアに出展

農業生産法人日本豊受自然農代表・静岡県田方郡函南町平井1741-61、電話055(945)0210は、11月18日から20日までの3日間、東京ビッグサイトで開催されたアグリビジネス創出フェア2015に自然農の野菜や加工食品、化粧品、ホメオパシー症例パネルを飾って出展した。由井寅子代表の講演が初日、会場内で行われたが満員で立ち見をする人もおり、関心の高さを見せつけた。

農業生産法人日本豊受自然農代表・静岡県田方郡函南町平井1741-61、電話055(945)0210は、11月18日から20日までの3日間、東京ビッグサイトで開催されたアグリビジネス創出フェア2015に自然農の野菜や加工食品、化粧品、ホメオパシー症例パネルを飾って出展した。由井寅子代表の講演が初日、会場内で行われたが満員で立ち見をする人もおり、関心の高さを見せつけた。

「鍋を囲んで一家団欒…」の季節が到来した。幸い、わが国には「湯豆腐」をはじめ「〇〇の水炊き」「鱧ちり」「河豚ちり」「鯛ちり」「牡蠣の土手鍋」「しやぶしやぶ」「すき焼き」等々多種多様な鍋料理がある。最近では、韓国料理の「チゲ鍋」も幅を利かせている。各家庭によってその趣も違う。外国の事情には疎いが、これだけの鍋料理を楽しめる国に生まれて良かった、と

桜庭厚生の 趣味のスケッチ

ズワイガニ

「鍋を囲んで一家団欒…」の季節が到来した。幸い、わが国には「湯豆腐」をはじめ「〇〇の水炊き」「鱧ちり」「河豚ちり」「鯛ちり」「牡蠣の土手鍋」「しやぶしやぶ」「すき焼き」等々多種多様な鍋料理がある。最近では、韓国料理の「チゲ鍋」も幅を利かせている。各家庭によってその趣も違う。外国の事情には疎いが、これだけの鍋料理を楽しめる国に生まれて良かった、と

Chionoecetes opilio (♀) snow crab spider crab queen crab zuwai crab (♂) スズワイガニ 桜庭厚生



Kosei

分けて、知人の好意に「蟹(すわえ)に似ていることに由来し」「蟹蟹名な場所は、石川県・福井県・鳥取県に面している日本海側だそう。水揚げされた地域によって異なる呼称もあるようです。「松葉ガニ(山陰地方)」「越前ガニ(福井県)」「加納ガニ(石川県)など。件のズワイガニは、鳥取県からの出荷でしたが、カナダ産。因みに英名はspider crab (蜘蛛蟹)」「queen crab (女王蟹)」「snow crab (雪蟹)」「zuiwai crab (ズワイガニ)」など。遠来のzuiwai crab (津和井蟹)の姿を記念に画帳に描き写してみました。(くら工房主宰)

初日、会場内で行われたセミナーで由井寅子代表が「自然農で六次産業化に取り組む農家が日本食レストラン東京展開」という演題で講演した。由井寅子代表と豊受自然農に参加者や出展者も注目しているようでした。指摘した。



農水省主催のアグリビジネス創出フェアで講演する由井寅子代表

ホメオパシー療法を行っている由井寅子代表の相談会の中でカルシウム不足から来る病気の例として、骨軟化症のケースが紹介された。ホメオパシーのレメディーや食生活の改善を行うことで、それまで骨の弱さから歩けなかった子が歩けるようになる様子には、驚きの声も上がっていた。



豊受自然農の小間が大勢の人がつめかける

その他にも発表の中で、ホメオパシー療法の解説や、ホメオパシーを使った自然農の有効性が分かる比較実験結果や豊受自然農の活動をまとめた映像などを次々と紹介した。

また、第六次産業の特色としてさまざまな活動を行っていることに「6次産業化を実践していることがよく分かった。これからは大いに進めて頂きたい」と期待を込めて由井代表の活躍に注目していた。



講演会場のセミナールームAは満員に

また、第六次産業の特色としてさまざまな活動を行っていることに「6次産業化を実践していることがよく分かった。これからは大いに進めて頂きたい」と期待を込めて由井代表の活躍に注目していた。

食へのこだわりを前面に出し、病気の原因は「食」。自然農で収穫した農産物の良さをアピール。連日、大勢の人々が小間に押し寄せ、自然農の話聞きながら展示していた農産物などを購入していた。

「食」。自然農で収穫した農産物の良さをアピール。連日、大勢の人々が小間に押し寄せ、自然農の話聞きながら展示していた農産物などを購入していた。



北区ワインの会で挨拶する太田前国土交通大臣



和服姿で記念撮影

ワインを片手に 記念撮影

北区ワインの会を開く

11月19日午後6時から北区ワインの会が赤羽の区民会館において開催された。北区ワインの会は毎年行われており、北区の区長、前国土交通大臣、自民党の都議会議員、北区議会議長、北区議会議員、北区議会議員、北区議会議員などが参加している。今年、NPO法人元氣農業開発機構のメンバーも初参加した。折しもアグリビジネス創出フェアを開催している中での参加で、森花ジヤパンの女性2人と成瀬幹事長が急遽駆け付け、勢いで出向き、夜遅くまで懇談していた。